

国立大学法人大分大学  
「全学研究推進機構」テニュアトラック教員公募要項

国立大学法人大分大学では、文部科学省の平成23年度科学技術人材育成費補助事業「テニュアトラック普及・定着事業」を受けて、大分大学全学研究推進機構の助教（テニュアトラック助教）1名を下記のとおり公募します。

全学研究推進機構（<http://www.med.oita-u.ac.jp/rpp/>）は、大分大学の重点研究領域の研究を推進する重点研究推進分野と個々の研究者、学部・研究科等の研究及び全学研究推進機構の研究プロジェクトを支援する研究支援分野からなる組織で、今回募集する助教は、重点研究推進分野において採用時に提出した研究計画書に基づく研究活動を中心とする職務に従事していただきます。

また、採用されたテニュアトラック助教には、研究室18㎡、実験室54㎡が確保され、全学研究推進機構研究支援分野（動物、RI、実験実習機器、機器分析、学術映像）の支援を受けられると共に、医学部と共同で設置した共同実験施設（バイオラボ（<http://www.med.oita-u.ac.jp/biolabo/>））のすべての機器・設備が使用可能です。

テニュアトラック制度は、公正で透明性の高い選抜により採用された若手研究者が審査を経てより安定的な職を得る前に、任期付きの雇用形態で自立した研究者として経験を積むことができるキャリアパスを提供する仕組みです。大分大学では、平成23年度から全学研究推進機構においてテニュアトラック制度を導入しました。

任期は5年で3年経過時に中間審査を行い、5年目の最終審査で適格と認められたテニュアトラック助教は、大分大学の定年制適用の教員（テニュア教員）として採用されます。（最終審査とは別に昇任審査を行い、准教授に昇任することができます。）

記

- 1 職種及び募集人員 助教1名
- 2 所属 大分大学全学研究推進機構
- 3 専門分野 分子細胞生物学及びその周辺領域
- 4 応募資格  
以下の4つの条件を満たす者

- (1) 博士の学位を有する者又はそれと同等以上の研究能力を有する者
- (2) 博士号取得後10年以内の者又は同等程度の研究経歴を有する者  
※2011年11月21日時点で10年以内とします。  
※「同等程度の研究経歴」とは「博士課程に標準年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者（いわゆる「満期退学者」）」で、10年以内の研究経歴を有することが必要になります。
- (3) 英語でプレゼンテーション（講義）ができるレベルの英語力がある者
- (4) 過去5年以内に国際的もしくは国内の定評ある学術誌に発表された論文（原著）が一編以上あること

5 採用時期 2012年1月1日（2012年1月1日着任可能な者に限る。）

## 6 提出書類

※(1), (3) 及び(4)は、本学所定様式（<http://www.med.oita-u.ac.jp/rpp/>）で作成してください。

- (1) 履歴書（生年月日、博士学位の取得年月、専門分野を明記してください。）
- (2) 学位取得証明書
- (3) 研究業績目録（英語原著論文、英語総説および英語著書等）一覧  
論文は、査読を受けたものに限り、各論文掲載雑誌のインパクトファクター（2010年度版：<http://admin-apps.webofknowledge.com/JCR/JCR>）を明記してください。  
また、基調講演や招待講演を行っている場合は明示してください。
- (4) 研究計画書 A4 2枚以内
- (5) 主要論文（1点以上3点以内）の要旨（日本語の場合は400字程度、英語の場合は200語程度）

7 応募期限 2011年11月21日（月）午後5時（日本時間）必着

## 8 選考

書類選考の後、採用候補者には最終審査のために面接をお願いすることになります。その際に要する旅費等は国内外を問わず応募者の負担となりますので、あらかじめご了承ください。

## 9 提出先

〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700番地  
大分大学全学研究推進機構長 藤岡 利生 宛

※郵送の場合は、「書留」とし、封筒に「『全学研究推進機構』テニュアトラック教員  
応募書類在中」と朱書してください。

※提出された書類（業績等も含む）は返却せず、当該審査委員会において個人情報に  
留意して処分します

## 1 0 問い合わせ先

〒870-1192 大分県大分市大字旦野原700番地

大分大学研究・社会連携部研究協力課長 弓削 純一 宛

TEL 097-554-7441

E-mail:gakkyokt@oita-u.ac.jp

## 1 1 その他

（応募に関すること）

（1）大分大学では、男女共同参画を積極的に推進しています。女性研究者の研究環境  
向上を図るため女性研究者サポート室を設置し、様々な支援を行っています。

女性研究者の積極的応募を歓迎します。

なお、同レベルである応募者が複数いる場合は、女性及び外国人を優先して採用  
します。

（任用に関すること）

（1）テニュアトラック期間及びテニュア獲得後の給与については、国立大学法人大分  
大学職員給与規程を適用します。

（2）テニュアトラック期間初年度及び2年度にはスタートアップ資金として、一定額  
の研究資金が措置されます。

（3）テニュアトラック期間の管理運營業務、研究支援業務及び教育に関する業務の負  
担はありません。

ただし、テニュアトラック教員の希望があり研究者としてのキャリア形成に資す  
ると判断された場合は、メンターの指導の下負担を課すことがあります。

その場合研究エフォート70%は確保されます。

また、学長候補者の選考に係る意向調査の投票資格を有する者となります。

（テニュアに関すること）

（1）テニュアトラック期間は5年間とし、採用後4年6カ月を目途に研究業績等に係  
る業績評価を行い、テニュア教員（全学研究推進機構助教）採用の可否を審査し  
ます。なお、テニュア教員採用可とされた場合、これとは別に全学研究推進機構  
の昇任審査を行い合格すれば、准教授に昇任します。

(2) 上記(1)の業績評価項目(観点)は以下のとおりです。

- ①英文論文数, 1st authorの英文論文数, corresponding authorの論文数, 業績評価時の最新版のインパクトファクターが5以上の学術雑誌に掲載された論文数, 特許取得数(出願数)
- ②研究計画書(採用時の研究計画書に基づき採用後作成)の内容についてその将来性, 実現性, インパクト
- ③大型外部資金獲得の可能性

以上